

## 令和8年度蒲郡市地域公共交通会議 事業計画書（案）

第二次蒲郡市地域公共交通計画に基づき、計画の将来像、基本方針を実現する取り組みについて、順次進めていくものとする。

計画目標を達成するために行う事業については、次頁のとおり。  
以下に、主な取り組みについて示す。

### 1 地域公共交通会議の開催・協議・評価の実施

蒲郡市地域公共交通会議を開催し、第二次蒲郡市地域公共交通計画に基づく事業についての進捗、利用実態や収支状況等について確認を行うとともに、補助金申請計画の策定と自己評価の実施を行う。また、各モードの定期的なモニタリングや分析から、交通ネットワークの調整や事業改善等について協議を行う。

### 2 鉄道事業再構築事業実施に向けた準備

持続性のある鉄道事業の継続を目指すため、利用促進事業の継続実施及び名鉄蒲郡線の鉄道事業再構築事業の実施に向けた関係者との調整・各種手続きを進める。

### 3 幹線バスの運行継続及び事業改善検討

幹線バスについて、幹線バスの運行継続及び利便性の向上を目指し、乗り継ぎ等のニーズを踏まえたネットワークの見直し及びルート・ダイヤ等の改善に向けた検討を行う。

### 4 支線バスの運行継続及び事業改善検討

7地区で運行される支線バスについて、運行状況をモニタリングし、安定的な運行継続を目指す。また、地区間の接続や乗り継ぎ等のニーズを踏まえ、幹線バス・支線バスの相互利用の利便向上やネットワークの見直しにむけた検討を行う。

### 5 利用者目線での情報発信

これまでの蒲郡市公共交通マップや地区ごとの時刻表による周知とあわせて、利用してもらうための取組みとして、HPや蒲郡市観光交流センター（ナビテラス）、地域での乗り方教室等を活用して、利用の多い施設・目的地までの公共交通での行き方や利用例の紹介など、工夫した情報発信に努める。

目標を達成するために行う事業（第二次蒲郡市地域公共交通計画から抜粋）

目標を達成するために行う事業	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度
<b>【計画目標1】</b> まちづくりの重要な基盤として、移動サービスの更なる拡充と持続可能性の向上を目指す。					
地域公共交通会議等の開催・協議・事業評価実施	実施	→	→	→	→
ラストワンマイル移動環境の検討	－	検討	→	→	→
レンタサイクル事業の継続実施	実施	→	→	→	→
<b>【計画目標2】</b> 年齢や障がいに関係なく、すべての人のウェルビーイング（幸福感）を高めるための、利用者目線でのサービス提供を目指す。					
高齢者タクシー運賃助成事業	実施	→	→	→	→
福祉移動支援事業（福祉タクシー料金助成、福祉有償運送事業）	実施	→	→	→	→
利用環境改善事業（ベンチ設置等）	実施	→	→	→	→
<b>【計画目標3】</b> 広域移動を支える役割を担う鉄道を持続的に維持する。					
鉄道事業再構築事業（みなし上下分離方式による名鉄蒲郡線運行）	準備	実施	→	→	→
鉄道の利用促進事業	実施	→	→	→	→
<b>【計画目標4】</b> 官民協働・共創による幹線バスサービスの構築を目指す。					
幹線バスの運行継続	実施	→	→	→	→
幹線バスの事業改善	検討	実施	→	→	→
<b>【計画目標5】</b> 満足度、利便性の高い支線バスサービスの構築を目指す。					
支線バスの運行継続	実施	→	→	→	→
支線バスの事業改善	検討	→	実施	→	→
<b>【計画目標6】</b> ネットワーク全体での移動サービスの強化を目指す。					
乗り継ぎ利便性の改善	検討	→	実施	→	→
利用してもらうための情報発信対応・利用促進活動	実施	→	→	→	→
観光客にとって利用しやすい情報提供	実施	→	→	→	→